


64 明治13年4月19日 菊池長閑

第五号 四月十九日

第三号 三月七日附本月十五日達ス年明ケ思の外暖なる処追返り去月三十一日北風雪厳冬ならハ人余之雪ならん是等の為メ氣候跡退去と成て漸昨今梅花綻出し今三四日も過るハ真盛なるへし釀酒之事如何にもさもあるへく何か承る事あらハ可申遣旨申越ニ候得共差当心付もなく試ニ申遣たるにて元より活計の足メニする見込ニ無之候追々帰朝之期ニ差迫折無用之事ニ日を費事ハ此方々申遣たる事とても打捨不苦其後も申遣たる事もあるはつ是も同様心得へし逐日開敷成候半と察居なり林檎梨子の事ハ穿鑿六ヶ敷余か考ニハ必梨子の一種なるへし我国中にも一本あり言状も又熟すれハ真の林檎の如く色赤くなれハ林檎に似たる梨子との心得にてしか号たるならん其例ヲ云ハム我若き頃梨子

の上品として病人見舞などに遣ものニ「カメ」梨子といふものあり其状  如斯甕ニ似たるより号すたるへし水梨子砂糖梨子と唱ふるも同様なるへし彼の林檎梨子味正敷梨子也当地にて唱ふるマルメといふ是当地の方言なるへし他国にてハマロメロという由是も恐らくハ誤なるへし本草ニ楡椗マルメとあり蛮語とも云ふ(抹消)〔大和本草ニハ〕——ハ味尤甘其氣芬馥又日花白綠色一説花白香アルヲニ云ヘリ是ハマルメルニ非スと大和本草ニアリ大和本草ニハマルメル樹モ花モ海棠ニ似テ葉ハ梨ニ似リ花淡紅色実ハ「ホケ」ニ似タリ花モ実モ香ナス実ノ味渋ク酸シ不レ可レ食「マルメル」ハ蛮語ナルヘシ是蛮国ヨリ来ルモノ乎とあれハ此説此地にていふマルメなり只花ハ海棠とハ大ニ異なり「マルメ」ハメルノルヲ省きたる唱なるへし是より転てマロメロといふ国もあるならん何れニしろ其唱日本物とハ思はれす三才図繪ニマルメルノ実ノ状楡椗クワシツニ似タリとあれハ必マルメの事なり市子の詫宜過去と未来の相違こそあれ其術盛国の市子も同然なり山海を渡り着ニハ多人数見舞するなとハ当れりとして御祖母様初メ感心いたしたり貴様ニ市子たるへき質ありとハ尤可笑事也ウアレントイン上人の命日の事いまた承はらぬやうニ候ワシントン氏誕生日之事ハ覚えたり住家と商店と分別する次第判然せり然れハ東京の練火石造も其心組なるならん扱六月末ニハ其地出發之見込ニ付従是之通信五月ヲ限るへく旨申越承知せり先ツ漸帰朝ノ期も見得渡り大ニ悦び居れり出發ハ勿論遊歴中にも折ニ書通あるへし極テ其記行あるへし愛度帰朝其記行一読するヲ楽ミに存居なり第一御祖母様御壯健ハ無此上互之喜なり去

ル七日ニも天神ヨリ三社仙北町虚空藏御帰り久昌寺と御廻り也
当年大ハ分一日之御廻リハ御難儀ニ成リ御帰リハ多分人力御雇
也四五年前までハ小児計り御召連なれとも途中ヲ御案事申大人
御附添為致候此月詣も皆貴様之無事ヲ御出願也帰朝之旅も手提
文庫（巻）なるへけれハ土産などハ無用也只々無事ヲ土産とするへし
唯御祖母様エハ何なり御歴之物持参あるへし御眼鏡などハ第一
なるへし其外ハ何も心配ニ不及るへし折角帰朝之用意専用なり

武夫殿

長閑

(消印2)

「TOKIO JAPAN 13 MAY」

(消印3)

「YOKOHAMA MAY 13 1880」

(消印4)

「SANFRANCISCO CAL. P. D. ALL MAY 31」

(封筒表)

「米国ホストン府

菊池 武夫 殿 (消印2)

(武夫注記) (消印3)

(消印1)

(封筒裏)

「日本岩手県陸中国盛岡

外加賀野八十六番

菊池 長閑

(消印4) 「無事」

(武夫注記)

「Mr. T. Kikuchi

c/o Gilbert Sitwood Esq.

14 Merchant Exchange

Boston Mass. U. S. A.」

(消印1)

「陸中・岩手・田・二〇 盛岡」